

# いち・にの・さんしん

# 11

原三信病院 広報誌

April 2005 NO.



(財)日本  
医療機能評価  
機構認定病院

## 病院基本方針

- 一、質の高い医療
- 一、居心地の良い環境
- 一、心のこもったサービス

## 病院理念

病人のための病院



作品：院長提供（平祐二「大根の花とツマキチョウ」）

## 患者さんと共に

## 治療する病院作り

院長 平 祐二

平成17年も早いもので4月の新年度を迎えました。原三信病院は6月12日の創立記念日で126周年を迎えることになりました。これまでの地域の皆様への原三信病院に対するご理解とご厚情に対し、紙面を借りて厚くお礼を申し上げます。

さて、昔から「病は気から」と申します。病気を治療している患者さん自身に治す気がなければ、なかなか病気の回復もうまくいきません。そこで、患者さんにも積極的に病気の治療に参加していただきたいと思い、「患者さんと共に治療する病院作り」という目標をかかげました。今までは、病院に行ったら医者に全てまかせるというのが多かったと思いますが、これからは患者さん自身も自分の病状、診断をできる限り理解して医療に参加していただきたいと考えています。そのために、診療にかかわる検査内容や検査成績、手術方法や手術成績などをわかり易く提供していくようにしていきたいと思っています。患者さん自身が、行なわれる検査や手術の内容を知っていただくことと医療事故の防止にもつながると期待しています。

また、現在とても問題になっている生活習慣病の治療は、基本的には患者さん自身の行なう生活改善、食事療法が中心となっています。それで、生活指導や食事指導にも力を入れたいと思っています。我々、医療従事者のできることは患者さんの治ろうとする力を支え、援助することだと考えています。これからも皆様のご意見、ご希望を生かしながら、良い病院となるよう努力していきたいと思えます。今後ともよろしくお願ひ申し上げます。



# 病院にゆす

原三信病院・呉服町腎クリニック

## 館内禁煙について

平成十七年四月一日より



### はじめに

#### ●タバコの成分

一般に吸われている紙巻タバコの煙にはタール・一酸化炭素・ニコチンが含まれています。タールにはベンツピレンなどをはじめとして、100種類以上の発癌物質が含まれます。一酸化炭素は、全身に酸素欠乏状態を引き起したり、動脈硬化を促進させたりします。ニコチンは”多幸感“と言われる精神作用を持っています。これは、コカインなどの薬物と同様の作用です。人がタバコを吸うのはその作用を欲するためです。また、ニコチンは毒性が強く、非常に短時間に吸収されます。

#### ●喫煙の害

喫煙は呼吸器をはじめ脳や心臓などの重要臓器に悪影響を及ぼす結果、がん、肺気腫、脳卒中、虚血性心疾患の原因となり、多くの健康被害を引き起していることが知られています。さらに、ニコチンの作用や酸素運搬能の低下のため、日常生活での動作能力を低下させ、作業効率の低下や事故の原因となる可能性もあります。

#### ●受動喫煙

非喫煙者が自らの意思に反して喫煙者のタバコの煙にさらされることよって病気になることが明らかになっています。タバコの先端から出ている煙（副流煙）は、喫煙者が吸い込んでいた煙（主流煙）の2〜100倍多く有害物質を含んでいるといわれています。受動喫煙は肺がんや心筋梗塞などになる可能性を高め、死亡率で見ると環境汚染物質を規制する基準に比べて5000倍の危険性があると指摘されています。

### 喫煙対策

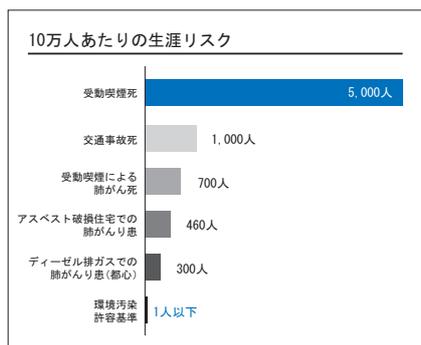
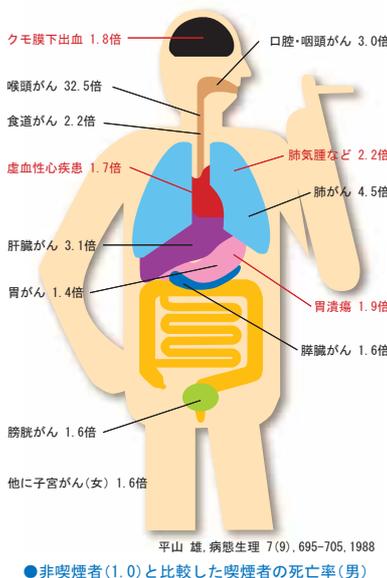
#### ●日本での最近の流れ

2003年5月世界保健機構（WHO）は日本を含む加盟192カ国で「タバコ規制枠組み条約」を採択しました。わが国ではさらに「健康増進法」が施行され公共の場での受動喫煙防止対策を一層充実する行動が求められています。日本医師会でもこれらに先駆けて2003年3月に禁煙宣言を行いました。

#### ●当院での館内禁煙

病院として、国民の健康と良好な生活環境を維持するために、喫煙習慣を抑制し受動喫煙の防止に向けて積極的に活動する必要があります。

当院では、平成16年8月、職員や患者様の喫煙行動・禁煙に対する意識に関するアンケート調査を行いました。その結果、喫煙率は30%程度で、病院内の完全分煙を望む方が大多数でした。しかしながら、喫煙対策ガイドラインではタバコの煙が拡散する前に屋外に排出することが義務づけられ、喫煙室の定員制限、出入り口での喫煙禁止などが盛り込まれており、館内で十分な喫煙対策を行うことは無理と言わざるを得ません。そのため、昨年秋季より広報活動を行うと共に、一日禁煙デーを設けて、館内禁煙に向けて準備をいたしました。また、禁煙外来を開設し、タバコに依存性があることを踏まえて禁煙希望者に対する支援を行います。さらに、健康管理センターと協力しタバコの健康に及ぼす悪影響について、正しい知識を普及啓発し、職場での喫煙対策へも支援・協力を行います。このようにして職員と患者・家族が一体となって館内禁煙を実現しようと考えております。まだまだ、始まったばかりで完全なものとは言えません。皆様には、率直なご意見を聞かせていただくと共に眞摯なご協力をお願い申し上げます。



院内禁煙推進委員会委員長 江口 徹

- 当院は、救急指定病院です。急患の患者様は救急外来にて**24時間365日診察**を行っています。
- 当院では医療機関の機能分担と地域連携を推進しています。従いまして、現在他の医療機関に受診中の方は**紹介状**をご持参下さいますようご協力お願いします。



職場紹介コーナー

放射線科 編

当院の放射線科は、医師4名、放射線技師13名、撮影補助者1名、事務職員3名、看護師2名の合計23名で業務を行っています。

平成16年11月に、4列と16列の2台のマルチスライスCTを導入し、通常のCT検査はもちろんのこと、骨や血管（心臓の冠動脈をはじめ、脳血管・頸胸部大動脈・腹部大動脈・下肢動脈など）の3D（立体）画像やMPR画像（多方向の断面像）など今までのCTと比べて短い撮影時間とわずかな画像処理の時間でとてもクリアな写真が提供できるようになりました。また、他の医療機関からのご紹介患者様の当日飛び込み検査などにも充分に対応できる体制となりました。CT以外にも、FCR（一般撮影・乳房撮影・造影検査）、DR（消化管造影・透視）、MRI検査（磁気共鳴画像）、RI検査（放射性同位元素）、心臓カテーテル検査、骨塩定量測定などの検査機器が揃っており、オーダーリングシステム（電子カルテ）により医師からの依頼を受けて検査を行い、画像サーバーから各診療科へ画像を配信しています。

放射線科スタッフ一同、患者様の検査に対する不安や疑問を解消し、最小限の検査で病気の検索や治療の経過観察が診断できるように適確な画像の提供に努めています。



放射線科科長 阿部 健吾

医学雑学講座

腹痛について～膵臓の病気編～

前回に引き続き頻度の高い内科的な腹痛の病気をご紹介します。今回は膵臓の病気についてお話しします。ちなみに腹痛についての紹介は今回で最後となります。



膵臓が炎症をおこすと、上腹部痛がおこります。急性膵炎の場合は激的な痛みです。これは食物を消化する膵臓の酵素により自分自身の膵臓が消化され、膵臓やその周囲がドロドロに溶けてしまう大変な病気です。大量の飲酒や胆石がこの病気の引き金になります。

稀な内科的病気を除いても、以上述べてきたように腹痛がおこる病気は多く、外科的治療が必要となる虫垂炎（これは一般には盲腸と言われていますが）や、胆石症、また泌尿器科的病気、婦人科的病気に腹痛をおこす病気があります。腹痛等の腹部症状を自覚した場合は早めに消化器科の専門医がいる病院を受診し早期発見、早期治療が望まれます。

消化器科部長 千々岩 芳春



薬のママ知識

「不眠症と薬」

不眠の症状は、寝つきが悪い・夜中や早朝に目が覚める・熟眠できないなど人により様々です。なるべく決まった時刻に起きて日光にあたることや、夕方以降の仮眠を避けること、寝る前にカフェインを含む緑茶やコーヒー、紅茶などを控えることなど、生活習慣を改善することが基本です。それでも十分に効果が得られない場合に睡眠薬を使います。睡眠薬は、作用の続く時間の長さによって大きく4つに分類されます。一般的に寝つきの悪い時には超短時間作用型・短時間作用型、夜中・早朝に目が覚める、熟眠できない場合には中間作用型・長時間作用型が使用されます。

睡眠薬には、「気分をおちつかせる作用」「眠気をおこす作用」などの他に、「筋肉を緩める作用」があるため、ふらつきなど転倒に注意が必要です。その他の注意点としては、就寝前に服用すること、お酒と一緒に服用しないこと、服用後は車の運転などを避けることなどがあります。睡眠薬は適正な用量・用法を守って使用すれば安全性の高い薬ですので、医師の指示通りに服用しましょう。

薬剤科 石野 由佳



編集後記

当院もいよいよ4月より館内禁煙となりました。皆様の健康を守るべく病院の使命であると考えます。ぜひともご協力お願いいたします。これからも患者様の立場に立った病院づくりに努めてまいります。皆様のご意見も当院意見箱などを通じ、お聞かせください。

広報委員会 委員長 原 直彦

# わが町のホームドクター



ホームドクターのご紹介をさせていただきます。私たちは、地域の先生方と協力して皆様のお役に立つよう努めています。どんなことでもホームドクターにご相談ください。



施設名

## 八尋整形外科医院

登録医 八尋 龍二

住所 粕屋郡志免町別府135-17

電話番号 092(935)2600

診療科 整形外科・リウマチ科・  
リハビリテーション科・神経科

診療日 月～土(土AMのみ)



施設名

## たかひら内科クリニック

登録医 高比良 宏之

住所 福岡市博多区上川端町12-28  
安田ビル2F

電話番号 092(262)3903

診療科 内科・消化器科

診療日 月～土(土はAMのみ)



施設名

## 志方医院

登録医 志方 建

住所 粕屋郡久山町久原3512-1

電話番号 092(976)2858

診療科 循環器科・小児科・内科・呼吸器科・  
アレルギー科

診療日 月～土(木AMのみ)



施設名

## 松坂内科クリニック

登録医 松坂 淳一

住所 大野城市錦町3-3-50(サティ前)

電話番号 092(502)2100

診療科 内科・消化器科

診療日 月・火・木～日(日AMのみ)



施設名

## 松口クリニック

登録医 椎原 富子

住所 福岡市博多区住吉5丁目18-9

電話番号 092(431)2523

診療科 胃腸科・小児科・内科

診療日 月～土(土AMのみ)



施設名

## 原田レディースクリニック

登録医 野村 洋子

住所 福岡市博多区吉塚2-4-3

電話番号 092(621)3116

診療科 婦人科・乳腺科・産科外来・不妊相談

診療日 月～水・金～土(土AMのみ)

※ここでご紹介する先生方は、当院の開放型病院制度(医院・クリニックの医師が当院において共同で診療ができる)の登録医になって頂いている先生です。

救急指定

## 原三信病院

(財)日本医療機能評価機構認定病院



TEL ■ 092(291)3434  
FAX ■ 092(291)3424  
E-mail ■ info@harasanshin.or.jp

福岡市博多区大博町1-8



<http://www.harasanshin.or.jp>

### ● 診療時間

月～金曜日 9:00～13:00 14:00～17:00  
土曜日 9:00～13:00

※日・祝日および8月15日・12月31日～1月3日はお休みです。  
但し、急患の患者様は、救急外来にて診察いたします。

### ● 診療科目

総合診療科・循環器科・消化器科・呼吸器科・感染症免疫科・  
糖尿病科・血液内科・腎臓内科・外科・整形外科・脳神経外科・  
泌尿器科・産婦人科・放射線科・麻酔科・臨床病理科・歯科・人間ドック